臍帯血移植を除く造血幹細胞移植(HLA 半合致移植以外)における PTCy
(post-transplant cyclophosphamide) 法を用いた移植片対宿主病の抑制に関する情報公開

実施内容	臍帯血移植を除く造血幹細胞移植(HLA 半合致移植以外)における PTCy (post-transplant cyclophosphamide) 法を用いた移植片対宿主病の抑制
対象患者	臍帯血移植を除く造血幹細胞移植(HLA 半合致移植以外)適応の患者さん
承認日	2025 年 4 月 15 日 新規医療技術等管理センター会議
実施期間	永続的に使用
目的・概要	<p>同種造血細胞移植後に、GVHD(移植片対宿主反応)予防のため、シクロホスファミド(エンドキサン®)という薬剤を使用する方法です。具体的には造血幹細胞の移植後 3 日目と、移植後 4 日目(もしくは 5 日目)にシクロホスファミドを投与します。</p> <p>この方法は従来の方法に比べて GVHD が少なく、移植後の免疫回復が優れており、感染症など合併症による再発以外の死亡が少なくなることが多数報告されています。日本においても血縁者間 HLA 半合致移植を対象として、合計 400 人を超える患者さんを対象に臨床試験が行われ、優れた GVHD 抑制効果が報告され、現在は保険診療として当院でも多数の症例で行っています。</p> <p>なお、令和 7 年 2 月 26 日付けで、厚生労働省保険局から、「臍帯血移植を除く造血幹細胞移植(HLA 半合致移植以外)における移植片対宿主病の抑制」に対する「シクロホスファミド水和物」の使用は、薬理作用を踏まえて医学的に妥当と推定されるため、当該使用事例を審査上認める旨の通知が出されました。</p> <p>https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/tokaihokuriku/000388119.pdf</p>
予想される不利益と対策	<p>本法による合併症としては、同種造血細胞移植に関係する一般的な合併症に加えて、</p> <p>① 心筋障害：PTCy を受けた患者の心毒性発生率は 7.4%、PTCy を受けていない患者の発生率は 5.8%</p> <p>② サイトメガロウイルス感染：PTCy を用いた HLA 半合致移植で 42%、PTCy を用いた HLA 適合同胞間移植で 37%、従来の移植法を用いた HLA 適合同胞間移植で 23%</p> <p>などの合併症が報告されています。血液検査の実施、心電図検査や各種画像検査、定期的な診察などで注意深く経過を見させていただきます。</p>
問い合わせ先	かかりつけ診療科の主治医にお問い合わせください。